

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

# aito

# 5

May 2026  
No.374

## 庄内たがわ農業協同組合 生産組合長会 第31回通常総会



令和8年度生産組合長会 各地区代表者の皆さん

### 【特集】2026年米作り始まりました

【ミニ特集】産直んめ農マルシェ



耕そう、大地と地域の未来。

JAグループ



## 生産組合長会

当JA生産組合長会では、会員290人が安全・安心な高品質米を継続的供給できる産地づくりを目指し、講師を招いて「夏期研修会」や「集荷推進大会」などの開催の他、栽培技術の向上や販売促進活動に取り組んでおります。

同会は、会員相互の連携・協調・情報交換などの取り組みを強化し、地域農業振興の核としての役割を發揮していきます。



**夏期研修会の開催** 年に1回講師を招いて研修会を開催し、栽培技術の向上や生産拡大、販売促進を図っています。



**総会の開催** 総会を開催し、事業の振り返りや、次年度に向けた計画など確認します。

## 健苗育成で初期生育確保

「苗半作」と言われるように苗の出来によって作柄の半分が決まると言われています。そのため、基本技術を励行し健苗育成に努める他、「好天」を選んだ田植えや「栽植密度」「植付深さ」「水管理」で初期生育の確保が重要です。

初期生育の確保が遅れると中干し等の作業も遅れ、収量や食味にも大きく影響します。

また、早めの耕起作業は乾土効果を高め、その効果が大きいほど初期生育確保（茎数確保）に有効です。

今年は、平年より気温が高く、高温障害等の影響が懸念されていましたが、障害や病気の発生は見られず、換気や遮光資材による温度管理の徹底により生育は順調に推移しています。

5月に入るといよいよ田植えが始まります。盛期は5月10～15日頃。植込み本数は4～5本、植え付け深は2～3センチ程度とし、田植え後は、保温的な水管理で初期生育の確保に努めます。

# 今年も米作り 始まりました!!



温湯消毒



田起こし



種まき



育苗



田植え



稲刈り

おいしいお米のために



**育苗巡回(藤島地域)** 管内では毎年育苗巡回を行い、生育の確認や栽培のアドバイスを行っている。

米穀部では、種まき前の温湯消毒・催芽までを担う育苗施設の拡大や栽培情報、今後の管理などを生産者の皆様へSNS等で発信しております。栽培・生育に関するご相談は各支所営農課へお気軽にお問い合わせください。

プレイも会話も楽しく!



三川支所管内 齋藤 治右衛門さん(78)

私は、5年程前からグラウンドゴルフを始めました。グラウンドゴルフは同じ競技を楽しむ地域の方々との会話や打数を自分で記憶して記録する認知症の予防、そして大会を通して庄内の各地域を巡る楽しさがあります。立川地域の楯山公園、羽黒地域の創造の森、酒田市の兆海の森など、大会会場によって芝の深さや地面の凹凸も違って上位入賞は難しいですが、上位入賞の結果が新聞掲載されると、友人から連絡が入る嬉しさもあります。

またホームグラウンドである「かっぱつ広場」の環境整備も自分たちで行います。以前土木関係の仕事をしていたこともあり、機械操作も慣れているため、芝を養生し、青く茂ったら刈り揃える作業も容易です。自分たちがプレイする場所は自分たちで整備することでさらに愛着が湧きます。

これからも庄内各地の大会に参加し、上位入賞を目指すとともに85歳を過ぎてもハツラツプレイできるよう頭も体も健康に努めていきます。

ファミリーファーム

FAMILY FARM



農業は楽しい!

藤島支所管内 高橋 誠さん(39)・綾子さん(68)・優斗さん(16)

約20年前から兼業農家として農業を始め、8年前に10%ほど面積が増えたことを機に専業農家になることを決意しました。現在では水稲を軸に大豆とあわせ約17%を栽培しています。

自分が作った米を食べてもらい「おいしい」などの声を聞くと、喜びとやりがいを感じます。農作業全般が好きに加えて機械も好きなので、様々な機械に触られる農作業を日々楽しく行っています。また、農作業をしていると季節の小さな変化を感じられ、これは農業ならではの魅力だと思います。

農業は作るどころから人へ届けるところまで、一次産業から三次産業まで携わることができ、六次産業化など可能性しかないと感じています。今後は面積の拡大を見据えて乾田直播に挑戦したいと考えています。

SHONOSEITRY

庄農生トライ

食を通して鶴岡を笑顔に

食品科学科3年 伊藤 凛さん



私は庄内農業高等学校食品科学科において、枝豆や白菜、ブドウ、サクランボなどの栽培を学び、さらに食品加工についても経験を積んできました。

部活動では農業部加工班に所属し、うどんやパン、スイーツの製造に取り組みました。その中で、自分が作ったものを食べた方の喜ぶ笑顔に触れ、大きなやりがいを感じるようになりました。また、「庄農うどん大作戦!」に1年生から参加し、参加店舗での職業体験を通してお客様と直接関わる機会を得ました。「おいしい」「毎年楽しみにしている」といった言葉をいただき、食を通じて人を笑顔にできる喜びを実感しました。

さらに、自宅でも父と共に畑を耕し、複数の野菜栽培に挑戦するなど、主体的に農業への理解を深めてきました。庄内農業高校では、播種から栽培、加工、流通まで一貫して学ぶことができました。

これらの経験を活かし、将来は食品に関わる職業に就き、鶴岡の地で多くの人を食を通して笑顔にできる人材として成長していきたいと考えています。



あいとキッズ



やりたいことに熱中してほしい

羽黒支所管内 百瀬 杏珠さん(11)・紬さん(6)・牡丹ちゃん(3)

しっかりしたお姉ちゃんの杏珠さんは、体を動かすことが好きで、特にテニスに熱中しています。

外遊びが好きな紬さんは、よく自転車に乗って遊んでいるよ。

元気いっぱいのお花畑の牡丹ちゃんは、パズルがお気に入り。



満開の桜と  
いっしょに☆

好きな食べ物は  
卵焼き♪

ラーメンが  
大好物! ♪

いちごが  
好きだよ!

## ブルーベリー部会総会／取引先の新規拡大狙う

ブルーベリー部会は4月13日、鶴岡市内で定期総会を開いた。参加した部会員16人が2025年度の事業報告や26年度の活動計画など全4議案を可決した。

25年度の生育は良好に進んだが、7月中旬以降の気温上昇に伴いツユ付きや軟果が確認され、早期収穫の呼びかけや検品体制の強化を行い対応した。総生産量は12.9ト(前年比70%)であった。26年度は、防除の徹底と適期収穫により安定した生産・出荷を目指す他、目揃会や剪定講習会を開き、栽培技術の向上を目指す。また加工用集荷数量の増加に対応した取引先の新規拡大を狙う。



## 菊・スプレー菊栽培講習会／土壌診断で圃場の特性知る

花き部会菊・スプレー菊専門部は4月24日、JA本所で栽培講習会を開いた。参加した部員約10人が、2026年産の高品質・安定生産に向けた栽培管理のポイントを学んだ。この日は、県庄内農業技術普及課の担当者が講師を務め、土壌分析結果の各項目の適正値や役割などを説明。土壌分析を行うことで土壌中の成分の過不足が把握でき、基肥や追肥などの適切な管理に役立つ他、障害発生時の原因把握につながるため、自身の圃場の特性を知ることが重要だという。また今後はアブラムシ類やアザミウマ類の防除、白さび病対策を徹底するよう呼び掛けた。



## キュウリ圃場巡回／温度・湿度管理を徹底

下山添野菜出荷組合は4月2日、同地域でキュウリの圃場巡回を行った。参加した組合員約10人が、2026年産の生育状況や今後の栽培管理を確認した。この日は、種苗メーカー担当者、県庄内農業技術普及課の担当職員、JA園芸特産指導員が同行し、ハウス10カ所を巡回。26年産の生育は、病害虫被害がなく順調に推移している。同担当職員は「これから高温が予想されているが、曇天のため日光を当てることを心掛け、ハウス内の換気による温度・湿度管理を徹底してほしい」と呼びかけた。26年産の販売量約250トを目標に関東市場などへ出荷していく。



## サクランボ結実講習会／結実確保に向け受粉効果高める

さくらんぼ部会は4月20日、鶴岡市羽黒・櫛引地域でサクランボの結実対策講習会を開いた。部会員ら約40人が参加し、2026年産の結実確保に向けた栽培管理のポイントを学んだ。26年産の開花期、満開期とも平年より早く、生態の進みも早い。講師を務めた県庄内農業技術普及課の担当者は「毛ばたき受粉は、受粉樹の少ない部分などを重点的に枝に沿って優しく撫でるように行い、5分咲きと満開期を中心に晴れ間を逃さず3回以上実施してほしい」と呼び掛けた。また今後は降雨の日が多くなる予報のため灰星病の防除を徹底するようアドバイスした。



## 信用共済事業目標必達大会／役職員一丸で目標達成へ

JAは4月13日、鶴岡市で2026年度信用共済事業目標必達大会を開いた。目標必達に向け意志統一を図るため、職員2名が決意表明した他、頑張ろう三唱を行い一丸となり取り組むことを誓った。

この日は、JA共済連山形や農林中央金庫山形支店の職員、JA役職員、ライフアドバイザー(LA)ら約70人が出席。海藤喜久男組合長は「組合員の安心に向けて更なる知恵とレベルアップを図るとともに、役職員一丸となって目標達成へ取り組んでほしい」と激励。

26年度は、総合農協の強みである「総合的相談機能」の強化を図り、組合員・利用者本位の事業推進で経営・生活を支え、JA事業基盤の維持・拡大に取り組む。共済部門では、長期共済目標300万ポイント、短期共済目標770万ポイントを目標とし、信用部門では、貯金残高増強に向けて年金受給者の定着・新規獲得の強化のためJAバンクの優位性アピールに努めていく。



## 月山ワイン／再リリース&新商品販売中

月山ワイン山ぶどう研究所は、「ソレイユ・ルバン シャルドネ」を5年ぶりに再リリースし、「Sparkling Wine BRUT 2024」を新たに商品化した。

「ソレイユ・ルバン シャルドネ」は、庄内地域で育まれたシャルドネを100%使用し、フレンチオーク樽で丹念に熟成。熟したリングを思わせるアロマに、樽由来のパニラヤスモーキーなニュアンスが重なる。豊かな果実味と柔らかな酸味が調和した滑らかな口当たりの辛口白ワイン。JA産直「んめ農マルシェ」などで販売している。

また「Sparkling Wine BRUT 2024」は、庄内地域のシャルドネとピノ・ノワールを使用し、瓶内二次発酵させたスパークリングワイン。同研究所ワインショップのみで数量限定販売している。



「ソレイユ・ルバン シャルドネ 2023」アルコール度数12.5%、750ml、2,750円(税込)。  
「Sparkling Wine BRUT 2024」アルコール度数10.5%、750ml、3,850円(税込)。  
問い合わせは同研究所、電話番号0235(53)2789。





# ニ特集 産直 んめ農マルシェ

鶴岡市小真木原運動公園のそばにあるJA産直施設「んめ農マルシェ」では、現在約200名の会員によって生産された野菜や果物、花き、農産加工品、工芸品などが販売されています！

### 5月のおすすめ商品

孟宗や月山菊などの山菜やアスパラ、野菜苗がおすすめです！

手づくりのバックやポーチ、アームカバーなどが並んでいます！お気に入りが見つかるかも。

庄内たがわ管内で製造したぶどう果汁を使った山ぶどうソフトが販売中です。

新規会員募集中！興味のある方は下記【お問い合わせ先】へご連絡ください！

お問い合わせ先 〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1  
TEL 0235-25-6778 FAX 0235-26-7880  
E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp  
営業時間 4月からの営業時間 9：00～17：30  
定休日なし

SNS更新中！旬の農産物やイベントをチェック！

LINE @498zaito

X (旧Twitter) @jashonai730

Instagram @ja\_shonai.marche

## SEADS入校式／第7期生13人入校

農業経営者育成学校「SEADS」で4月2日、第7期生の入校式が行われた。関係者ら約50人が出席し、就農に向けたスタートを祝った。第7期生は県内外出身の男女13人。持続可能な農業の技術や経営を、行政やJAなどの関係機関と連携し、座学と実習を通じて2年間学んでいく。同校の百瀬清昭校長は「夢がある、やり甲斐がある、役に立つ、という『3Y農業』を目指し、共に学び、豊かで持続可能な地域を作ってほしい」と式辞を述べた。在校生を代表して第6期生の小暮啓介さんが激励し、新入生を代表して丸山光介さんが決意を表明した。



## 庄内町花き振興会総会／花きの魅力発信に注力

庄内町花き振興会は4月6日、庄内町で通常総会を開いた。同町の花き生産者と関係者ら約20人が参加し、25年度の活動内容や26年度の事業計画などを確認した。同会は、花き振興と産地拡大を目的とし、当JAとJAあまるめの花き部会員で構成されている。25年度は、フラワーショーや花き試験圃場導入事業品種説明会を行った他、トルコギキョウフェスティバルやフラワーアレンジメント親子教室などを開催し、花き産地としてのPR活動を行った。26年度も活動を通じて同町の花きの魅力を発信し、産地一丸となって栽培技術の向上などに努める。



## 青年部育苗巡回／生育と今後の管理確認

青年部は4月28日、庄内町と鶴岡市藤島地域で育苗巡回を行った。部員ら約20人が参加し、「稲株塾（とうしゅじゅく）」の松浦一宇さんを講師に迎え、苗の生育状況を確認しながら2026年産の高品質・安定生産に向けた苗の生育状況や今後の管理について指導を受けた。巡回指導した松浦さんからは「健苗育成にはマルチの適期除去と温度管理で徒長を防ぐことがポイント。追肥を行う他、健苗ローラーで苗に刺激を与え、太く丈夫な根張りの良い苗を目指してほしい」とアドバイスを受けた。同部では、田植え後の6月上旬に初期生育の確保に向けた栽培管理について巡回を予定している。



## 第70回山形県縦断駅伝競走大会／鶴岡・田川チームを激励

JAは4月16日、第70回山形県縦断駅伝競走大会に出場する鶴岡・田川チームを応援するため、激励品として「出羽三山の水」と清涼飲料水「青鬼水」を贈呈した。この日は、JA本所で激励会を開催し、鶴岡市陸上競技協会の佐藤伸一会長と奥泉伸総監督、松浦孝幸相談役、吉泉巨監督（共済部保全課）が出席した。海藤喜久男組合長が激励品を手渡し「選手が良いコンディションで走れることを祈っている」と激励した。また吉泉監督は「近年気温が高く、激励品は給水で大変役立っている。選手らと共に良い流れをつくりたい」と意気込みを語った。



JA・協同組合がよくわかる！  
**阿高あやのなるほどレッスン**  
 共済ってなに？  
 保険となにが違うの？

好みの品種が見つかる  
**ときめきのアジサイ**

心を整え、人をつなぐ  
**手芸の力**

熱中症の約4割は **家の中で発症しています！**  
 シリーズ 猛暑から身を守る 第2回

《別冊付録》  
 脳が若返る  
**ぬり絵で楽しむ12か月の花々**

雨の日でも気分が上がる  
**カエルのキーケース**

集 がんばらなくても「キレイ」がかなう！  
**梅雨どき 快適ラク掃除**

**家の光**  
 6月号  
 食にはかなり重きを置いています。食生活のことが好きな方もありますが、食は生活の基本。ぼくは、「働くために食べて、食べるために働いている」と思っています。特にお米が大好きで、いろいろな銘柄を試した結果、すくおいしいお米に出会いました。

## 介護の不安 ご相談ください

ご家族に介護が必要になったとき、分からないこと、不安なことがたくさんあります。

おばあさん、病院からそろそろ退院するように言われたけれど、どうしよう。

年寄りの一人暮らしだから、家事の準備とか買い物を手伝って欲しい。

うちのおじいさん、足腰が弱くなってきたから、デイサービスに通わせたいな。

自分の力で歩きたいけれど、何か良い福祉用具はないかしら。

介護に関するご相談をケアマネジャーがお受けします。自宅での生活に困ったときに、専門的な視点から、介護を受ける方、また、ご家族にとって最適な介護サービス(訪問介護、デイサービスなど)を利用できるようにお手伝いいたします。

総務部福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166  
 E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp

★ 購読のお申し込みはお近くのJAへ

「心の声」6月号投稿のテーマ  
 「心身の疲労が現れる6月。あなたのリフレッシュ方法は？」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致しません)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 千999-7611  
 鶴岡市上藤島字備中下3-1  
 E-mail:kouhou@ja-shonai.or.jp

【しめきり】令和8年5月29日(金)当日消印有効

※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

今月のプレゼント  
 ソレイユ・バンシヤルドネ 1名様

【議案報告】  
 令和8年4月28日(火) 理事会だより

第1号 令和7年度事業報告等(貸借対照表、損益計算書、注記表、付属明細書等含む)及び剰余金処分案について(案)

第2号 令和7年度下期座談会意見・要望に対する回答について(案)

第3号 役員改選に伴う推薦委員の選任について(案)

第4号 理事会推薦役員候補者の推薦について(案)

第5号 令和7年度山形県常例検査指図書事項に対する改善状況等の報告書について(案)

第6号 令和7年度資産の自己査定(本査定)結果について(案)

第7号 令和7年度貸倒引当金(個別)繰入について(案)

第8号 ㈱あいとサービスに係る令和7年度決算報告及び役員報酬の承認について(案)

第9号 羽黒・のうきょう食品加工(有)に係る令和7年度決算報告、令和8年度事業計画及び役員報酬の承認について(案)

第10号 固定資産の取得について(案)

第11号 理事と組合間の利益相反取引の承認について(案)

第12号 令和7年度「内部統制システム基本方針」運用状況の開示並びに継続運用について(案)

以上12議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

【報告事項】  
 ・組合員の異動について  
 ・令和8年度女性大学「あいとスクール」の開講について  
 ・令和8年度信用事業推進方針について  
 ・JAバンク基本方針の変更について  
 ・令和8年度共済事業推進活動要領について  
 ・令和8年度産米取扱い方針について  
 ・JA庄内たがわ園芸作物価格差補填事業実施要領の改定について  
 ・令和7年度園芸作物価格差補填事業補填金交付について

今月の季節数量限定メニュー  
**出羽めかぶそば ¥1,000**

それと  
**「金そば」メニューは限りなく大盛り無料**

当席指定の漬物がよりどり3点 ¥500

売所だけの特別販売  
 よりどり5個1000円  
 ※正確のコーナーに限りです

漬物の里 指定漬物3点 ¥500

産直め農マルシェ 5・6月イベントのお知らせ

5/16(土)～17(日) **野菜苗 花苗 フェア**  
 生産者自慢の苗をこの機会にぜひお買い求めください。

6/13(土)～14(日) **父の日 フェア**  
 国産牛各種IP 1,000円  
 月山ワイン、焼酎などの酒類各種レジにて10%割引  
 この機会にぜひご利用ください。

6/27(土)～28(日) **夏野菜 果実 フェア**  
 地元生産者自慢の夏野菜、果実が皆様のご来店をお待ちしております。

JAカードでお買い上げの方は **請求時に5%割引!**

※写真・イラストはイメージです。予告なくイベント内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。

4月から9月までの営業時間9:00～17:30(定休日:なし)  
 なお、営業時間は諸事情により変更になる場合があります。変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。  
 〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail:sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力を随時募集しています! **オンラインショップ** 産直め農マルシェ 検索

SNSもチェックしてね!

X (旧Twitter) @jashonai730

Instagram ja\_shonai.marche

LINE ID @498zaito

# 「心の声」 5月29日は幸福の日。 最近あった小さな幸せは？

チョットした事を短歌・俳句・川柳に詠み投稿しています  
偶に誌面で目にするとSmall Happyです♪ E・Hさん【庄内町】

買い物に行って、買いたい物が最後の1個でなんとか買えた時。  
H・Kさん【愛知県】

子どもの入学祝いを兼ねて久しぶりの外食に出掛けました。子ども  
も反抗期を迎える年頃になると思うと、これから家族皆で楽し  
めることは少なくなりますが、ささやかな幸せを感じました。

M・Kさん【京都府】

幸せなことはプレゼントのワインが当たった事です。毎月投稿を  
楽しんで送っていますが、ワインが当たった時はとても嬉しかったです。  
美味しいワインをありがとございました。また当たらない  
いかなあ！ K・Yさん【鶴岡市】

母🍓が甘くっていっぱい食べた時が小さな幸せですね〜🍓  
E・Sさん【鶴岡市】

体重が多いため(笑)3月から4月にかけて片方にかけて異常があり、  
私の心も痛みもあり落ち込んでおりましたが、大好きな大好きな  
商いで毎日「元気」を頂いて痛みも忘れて「小さな幸せ」を実感  
です。本当にありがとうございます。 Y・Sさん【鶴岡市】